

## 7月度 CRN研究会のご案内

事務局長 中根 正道

※コロナ禍の今、内容変更となる場合がございます。事前にご了承いただきますようお願い申し上げます。

謹啓 毎度格別のご配慮をいただき有難く厚く御礼申し上げます。

第一部 林 希一郎 様 名古屋大学未来材料システム研究所 教授

テーマ 『環境・エネルギー問題を空間的に広い視野から捉える』

概要 都市緑地の廃材の利用の持続可能性評価、環境・生態系サービスのマッピング、再生可能エネルギー（特に小水力等）のポテンシャル等の話題も盛り込みます。

日常生活においても地図情報に触れる機会が増えてきた。グーグルマップなどは日常の生活の一部として定着している。昨今、様々な問題がある地点の情報として捉えるのみならず、それを空間的に捉え分析する手法が進んできた。本報告では、環境問題・自然からの便益、エネルギー等の様々な問題を空間的に把握し、利用する研究の一端を紹介する。

【プロフィール】

2020年度名古屋大学未来材料システム研究所 教授

第二部 『とことんトーク』

テーマ 『環境・エネルギー問題を空間的に広い視野から捉える』ディスカッション  
「再生可能エネルギー（特に小水力等）農業用水活用の研鑽」

概要 第一部のテーマに沿って質疑応答形式にて話題を掘り下げます。  
更に Web 会議システムと連動して会員間の情報共有を行います。

Google Meet ライブ配信 <https://meet.google.com/owm-ssxh-apg>

Web 会議協力 - インターネットプロ東海 代表取締役 後藤 克典 様

この度は、テーマを『環境・エネルギー問題を空間的に広い視野から捉える』として、環境問題・自然からの便益、エネルギー等の様々な問題を空間的に把握し、利用する研究の一端を林 希一郎 先生 名古屋大学未来材料システム研究所 教授よりご紹介頂きます。その後具体的に活用に関して『とことんトーク』にて研鑽致します。

コロナ禍ですので Web 会議システムも活用し会員間の情報共有を活発化します。

どうかご期待の上ご参加いただきますようお願い申し上げます。

謹言

——— 記 ———

◆ 日時 2020年7月16日(木) 午後2時から 5時

◆ 会場 名古屋イノベーターズガレージ 名古屋市中区栄三丁目 18 番 1 号  
ナディアパーク・国際デザインセンタービル 4階

<https://garage-nagoya.or.jp/about/access/>

◆ 研究会

1・14時00分～15時20分

ご講演 林 希一郎 様 名古屋大学未来材料システム研究所 教授

テーマ 『環境・エネルギー問題を空間的に広い視野から捉える』

2・15時30分～16時50分

『とことんトーク』

『環境・エネルギー問題を空間的に広い視野から捉える』ディスカッション

「再生可能エネルギー（特に小水力等）農業用水活用の研鑽」

Google Meet ライブ配信 協力-(株)インターネットプロ東海 代表取締役 後藤 克典 様

◆ 会費 会員 無料 会員以外 1,000円 (学生 500円)

事前申し込み 定員 30名 (コロナ禍の対応につき定員になり次第締め切らせて頂きます。)

※参加申込方法については、メールにてご返信下さい。

◆ 懇親会 【中止】

◆ 講演会 会場案内  
(ナディアパーク・複合型商業施設 / 4階)

地下鉄・名城線左回り栄駅方面から  
「矢場町」駅下車 6番出口より  
松坂屋をひだり(西)に次の  
スクランブル交差点を横断して更に西へ  
1筋目南西角にナディアパーク  
中央のデザイン棟エレベータ 4階



# News

● 毎月の開催日変更

現在基本的に毎月第三木曜日を開催日としている研究会を8月から毎月第四木曜日へ変更していきます。

● 8月度 CRN 研究会 開催予定日:8月27日(木) 14:00~17:00

【第1部】(株)小樹屋 2020 愛知環境賞 名古屋市長賞

【第2部】東京農工大学 名誉教授 堀尾 正靱 (ほりお まさゆき) 様

会場:名古屋イノベーターズガレッジ <https://garage-nagoya.or.jp/event/2020/08/>

1. テーマ: (データで考える) 共生エネルギー時代の日本—2050年へのシナリオ

2. 概要: 既存の優良技術を活用して省エネと再エネ導入を進めるだけでも、CO<sub>2</sub>排出の大幅削減と持続可能な脱炭素のエネルギー需給構造への経済的な移行が可能です。

その設定の下、全国主要工業地域について、また、農村地域についてはどうか、営農型太陽光発電の意義、等

3. 略歴

東京農工大学名誉教授。(一社)共生エネルギー社会実装研究所(2020.2.27設立)理事長。

1966年名古屋工業大学卒、1971年名古屋大学大学院博士課程満期退学。

名古屋大学教務職技官、助手を経て、1982.7-2008.3東京農工大学に奉職。

東京農工大学(化学工学)、龍谷大学(政策学)、早稲田大学で教鞭をとる。元JST RISTEX「環境」領域総括。

化学工学、環境・エネルギー論、科学技術社会論、内発的発展論等の視点から、持続型社会への移行研究中『流動層ハンドブック』(堀尾正靱・森 滋勝編著、培風館、1999)

『地域が元気になる脱温暖化社会を!』(堀尾正靱・重藤さわ子編著、公人の友社)他、論文著書多数